

### 基本方針

- ・ 中部臨空都市は埋立地であるため、必要に応じて地盤改良を行い、構造物は耐震構造とする。
- ・ 火災の発生、延焼を防ぐため、各地区、各施設において、不燃材料を用いた施設の整備や、消火設備、警報設備、避難設備等について関係機関と調整する。
- ・ 埋立造成、護岸整備に台風等災害対策を講じる。
- ・ 警察、消防関連の施設を、都市構造、都市機能集積を踏まえて、適切に誘致する。
- ・ 各地区、各施設において、進出企業がみずから災害に対応できるよう自立的な取組について関係機関の協力を要請していく。
- ・ 公園・緑地等については、災害対応にも十分配慮した整備を行う。